SHIZUOKA DESIGNER BANK

アオキ　カツマ

青木　克磨

アクスル

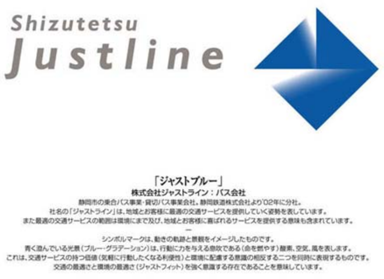
〒424-0882 静岡市清水区楠新田45－1－401
TEL 054-345-7270　FAX 0543-45-7270
URL http://axle.biz
E-mail info@axle.biz

専門分野　グラフィック　パッケージ

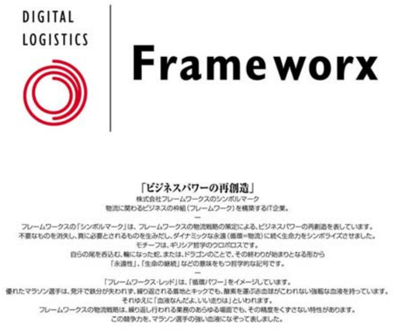
活動実績　■株式会社しずてつジャストライン社（乗合バス事業・貸切バス事業／静岡市）■株式会社フレームワークス（デジタルロジティクス／静岡市）■静岡アートギャラリー（静岡市立市民ギャラリー）■インターナショナルダンス学院（プロダンサー専門学校／東京都渋谷区）■協同組合ウッドワークス静岡（製材事業・木製家具・住居の生産／静岡市）■おしゃれクラブ（ドライクリーニング店・ブランド／清水市・富士市・焼津市）

業務内容　CIとマークとロゴ

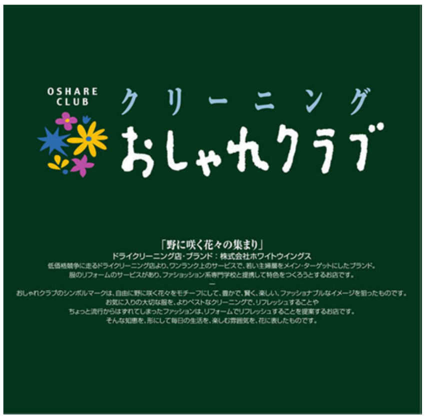
コメント　理屈抜きに、素敵だと思わせることが、企業デザイン（ロゴマーク）の力です。それは、一瞬で人を惹きつける、瞬発力のある視覚情報で、人々の心の中へ、その魅力をインプリンティング（刻印づけ＝孵化した雛鳥が最初に見たものを母鳥だと思って後を追う現象）する荒技とも言えます。しかし、そうした第一印象は人の歪んだ認知だと、心理学者ははっきり言います。私たちも第一印象だけで、商品・サービスを買うことはありません。第一印象だけに特化した企業デザイン、企業イメージはビジネスを成立させるパワーにはなりえません。言葉は、行動を伴って、はじめて力を放ちます。企業イメージも、この言葉と同じ構造を持っています。ビジネスを制する企業イメージの力は、その企業の商品・サービスが生み出す「喜び」「経験」「想い「力」そのものに、リアルに連動、連想させる構造があります。そうでなければ、触れた瞬間に魔法がとけるように企業イメージは、無になり、力として働きません。企業イメージ、企業デザインは、実体や事実を、起点とした情報発信です。単なる第一印象力だけではない「コミュニケーション構造」をも構築することがアクスルの企業デザインです。



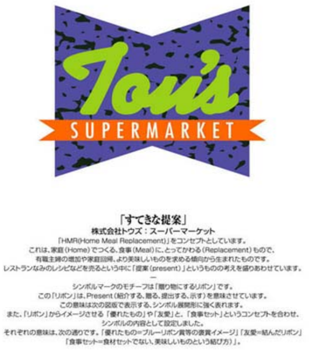
「ジャストブルー」
株式会社ジャストライン：バス会社
静岡市の乗合バス事業・貸切バス事業会社、静岡鉄道株式会社より'02年に分社。
社名の「ジャストライン」は、地域とお客様に最適の交通サービスを提供していく姿勢を表しています。
また最適の交通サービスの範囲は環境にまで及び、地域とお客様に喜ばれるサービスを提供する意味も含まれています。
—
シンボルマークは、動きの軌跡と景観をイメージしたものです。
青く澄んでいる光景（ブルー・グラデーション）は、行動に力を与える息吹である（命を燃やす）酸素、空気、風を表します。
これは、交通サービスの持つ価値（気軽に行動したくなる利便性）と環境に配慮する意識の相反する二つを同時に表現するものです。
交通の最適さと環境の最適さ（ジャストフィット）を強く意識する存在であることを意味しています。



「ビジネスパワーの再創造」
株式会社フレームワークスのシンボルマーク
物流に関わるビジネスの枠組（フレームワーク）を構築するIT企業。
—
フレームワークスの「シンボルマーク」は、フレームワークスの物流戦略の策定による、ビジネスパワーの再創造を表しています。
不要なものを消失し、真に必要とされるものを生みだし、ダイナミックな永遠（循環＝物流）に続く生命力をシンボライズさせました。
モチーフは、ギリシア哲学のウロボロスです。
自らの尾を呑込む、輪になった蛇、または、ドラゴンのことで、その終わりが始まりとなる形から
「永遠性」、「生命の継続」などの意味をもつ哲学的な記号です。
—
「フレームワークス・レッド」は、「循環パワー」をイメージしています。
優れたマラソン選手は、発汗で鉄分が失われず、繰り返される着地とキックでも、酸素を運ぶ赤血球がこわれない強靭な血液を持っています。
それゆえに「血液なんだよ、いい走りは」といわれます。
フレームワークスの物流戦略は、繰り返し行われる業務のあらゆる場面でも、その精度をくずさない特性があります。
この競争力を、マラソン選手の強い血液になぞって表しました。


OSHARE
CLUB
クリーニング
おしゃれクラブ

「野に咲く花々の集まり」
ドライクリーニング店・ブランド：株式会社ホワイトウイングス
低価格競争に走るドライクリーニング店より、ワンランク上のサービスで、若い主婦層をメイン・ターゲットにしたブランド。
服のリフォームのサービスがあり、ファッション系専門学校と提携して特色をつくろうとするお店です。
—
おしゃれクラブのシンボルマークは、自由に野に咲く花々をモチーフにして、豊かで、賢く、楽しい、ファッショナブルなイメージを狙ったものです。
お気に入りの大切な服を、よりベストなクリーニングで、リフレッシュすることや
ちょっと流行からはずれてしまったファッションは、リフォームでリフレッシュすることを提案するお店です。
そんな知恵を、形にして毎日の生活を、楽しむ雰囲気を、花に表したものです。



「すてきな提案」
株式会社トウズ：スーパーマーケット
「HMR(Home Meal Replacement)」をコンセプトとしています。
これは、家庭（Home）でつくる、食事（Meal）に、とってかわる（Replacement）もので、
有職主婦の増加や家庭回帰、より美味しいものを求める傾向から生まれたものです。
レストランなみのレシピなどを売るという中に「提案（present）」というものの考えを盛りあわせています。
—
シンボルマークのモチーフは「贈り物にするリボン」です。
この「リボン」は、Present（紹介する、贈る、提出する、示す）を意味させています。
この意味は次の図版で表示する、シンボル展開形に強く表れます。
また、「リボン」からイメージさせる「優れたもの」や「友愛」と、「食事セット」というコンセプトを合わせ、
シンボルの内容として設定しました。
それぞれの意味は、次の通りです。「優れたもの＝ブルーリボン賞等の褒賞イメージ」「友愛＝結んだリボン」
「食事セット＝食材セットでない、美味しいものという結び方）」。